

ロベルトとクララの物語はキャサリン・ヘプバーンの「愛の調べ」など映画の題材にもなりました。クララの父の激しい反対を乗り越えて結婚し、多くの子供に恵まれた幸せなイメージがありますが、有名ピアニストとして多忙を極めたクララと、作曲家として必ずしも思うように世に認められない屈折したロベルトの関係がそれほど単純であったとは思えません。

しかし女流作曲家を認めない当時の風潮にあって、彼女に歌曲の作曲を強く勧めたのは夫のロベルトでした。ピアニストとしては英才教育を受けていても文学的教養には欠けていたクララがロベルトにどれほどの影響を受けたことでしょう。

精神を病んだロベルトの死後も音楽家として長寿を全うしたクララの生き様は力強く、彼女の流麗な作風にも感じることがができます。

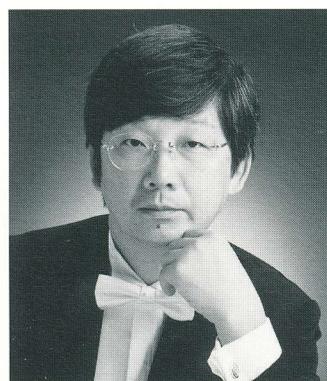


# 岩見真佐子 ソプラノリサイタル

<プロフィール>

東京芸術大学・同大学院修士課程修了。二期会オペラスタジオ第36期マスタークラス修了。優秀賞受賞。第5回モーツァルト国際コンクール声楽部門第3位受賞。高橋大海、嶺貞子、高折續、朝倉蒼生、A.ノニ、M.レアールに師事。95年二期会オペラ公演「魔笛」パパゲーナ役でオペラデビュー。96年日本声楽家協会の派遣でウィーン留学。ツェーリヒルツェルンマスターコースにてディプロマを取得。大学院在学中よりミュンヘンにてE.ヘフリガー氏に師事し、バッハオラトリオ・カンタータのソロをつとめるとともに、同声会新人演奏会、二期会新進音楽家の夕べ、文化庁オペラ研修所20周年記念公演、国際NGO連盟協議会演奏会(イスラエル)、草津夏期国際音楽祭などに出演。00年E.マティス氏に代わり「短調ミサ曲」のソリストに抜擢され、以降ラモー「モテット」、バッハ「マタイ受難曲」ハイドン「天地創造」「四季」モーツァルト/フォーレ「レクイエム」ヘンデル「メサイア」マーラー「千人の交響曲」ベートーヴェン「荘厳ミサ曲」等に出演。06年「オール・モーツァルト・プログラム」による初リサイタルは丸山滋氏と共演で好評を得る。2013年3月東京文化会館にてリサイタル。CD「花の挨拶」をリリース。日本ワーグナー・ヴォルフ協会同人会員、二期会ドイツ歌曲研究会会員。東邦音楽大学・短期大学講師。日本演奏連盟会員。日本声楽家協会会員。二期会会員。

平島誠也 (ピアノ)  
Seiya Hirashima (Soprano)



長崎市出身。ピアノを中野章三郎、歌曲伴奏をコンラート・リヒター及びアーウィン・ゲイジの各氏に師事。武蔵野音楽大学、ドイツ国立シュトゥットガルト芸術大学、チューリッヒ音楽院で学んだ後、スイスのルツェルン歌劇場専属コレペティートルとなる。名歌手シルヴィア・ゲスティの伴奏者としてヨーロッパ各地で多くのコンサートを行い、2004年に出版された彼女の自叙伝では、それを人生で最も美しかった日々とゲスティ氏自身が回想している。帰国後もリサイタルの伴奏者として様々な歌手と全国各地で演奏しており、テレビの「名曲アルバム」やFM放送のクラシック番組にも出演。NHK「海外ベストオブクラシック」ではリーダーアークの解説を務めた。CD録音においても伴奏者として多くの歌手と共演している。現在、国立音楽大学、昭和音楽大学、桐朋学園大学、東京芸術大学講師。日本演奏連盟会員。

2013年3月  
発売中!!

## 花の挨拶 ~シューベルト&ヴォルフを歌う

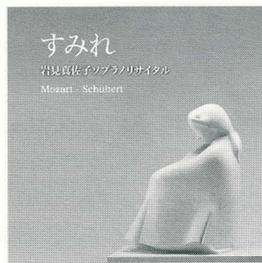


岩見真佐子(S) 平島誠也(P)  
シューベルト：アヴェ・マリア/夜と夢/月に寄せて/あこがれ/戸外にて  
ヴォルフ：四月の黄蝶/捨てられた乙女/祈り/さようなら/古画に寄せて/尽きることのない愛/ねずみとりのおまじない/隠棲/似たもの同士/花の挨拶/アナクレオンの墓/語らずともよい/ただ憧れを知る人だけが/もうしばらくはこのままの姿に/レモンの花咲く国

●WWCC-7717 ¥2,625(税込)

制作・発売元：ナミ・レコードCo.Ltd

## すみれ ~Mozart・Schubert歌曲集~



岩見真佐子(S) 丸山 滋(P)  
モーツァルト：すみれ/春への憧れ/クローエに/別れの歌  
シューベルト：夜咲きすみれ/至福/デルフィーネ  
ゲーテの詩による歌曲「ミニヨンの歌」：語らずともよい/もうしばらくはこのままの姿に/ただあこがれを知る人だけが  
恋人のそばに/野ばら/糸を紡ぐグレートヒエン

●D00EM06121 ¥2,800(税込)

制作：STWO Corporation